



目次

1. 安全のための注意	2
2. 製品構成 (NS-S553MSC)	3
3. 各部名称と機能 (NS-S553MSC)	3
4. 設置時の調整	4
5. リモコンの操作	4
6. 各種画面表示	5
7. メニュー設定	6
8. 各種メニューの設定	6-8
9. 保証書	9

1. 安全のための注意

製品を正しく使用し、危険や財産等の損害を防ぐための内容ですので、必ずお読みください。

■本製品の分解、修理、改造をしないでください。火災、感電、ケガを被ることがあります。

■ネジやボルト、カバー等を取り外さないでください。火傷、感電等が発生する危険性があります。

また分解、改造等をされた場合は、保証内対応の修理を受けかねます。

■万が一、故障（異常音、におい、煙、画面異常）が発生した際は、速やかに電源を切り

購入先に修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。

■濡れた手で触らないでください。感電やケガの危険があります。

■付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。火災及び感電の危険があります。

■アダプタの電線を傷つけたり、曲げたり、熱を加えたりしないでください。

コードが損傷すると火災、感電の原因となります。

■カメラ以外の製品は推奨された周辺機器及び取付金具をご使用ください。

カメラの落下等、人または財産に致命的な損傷・損害を与える恐れがあります。

■VP 多重電源機器とは接続できません。接続した場合内部回路が破損するおそれがあります。

2. 製品構成 ----- NS-W553MSC

・カメラ本体(ドーム格納済) ・説明書(本書)

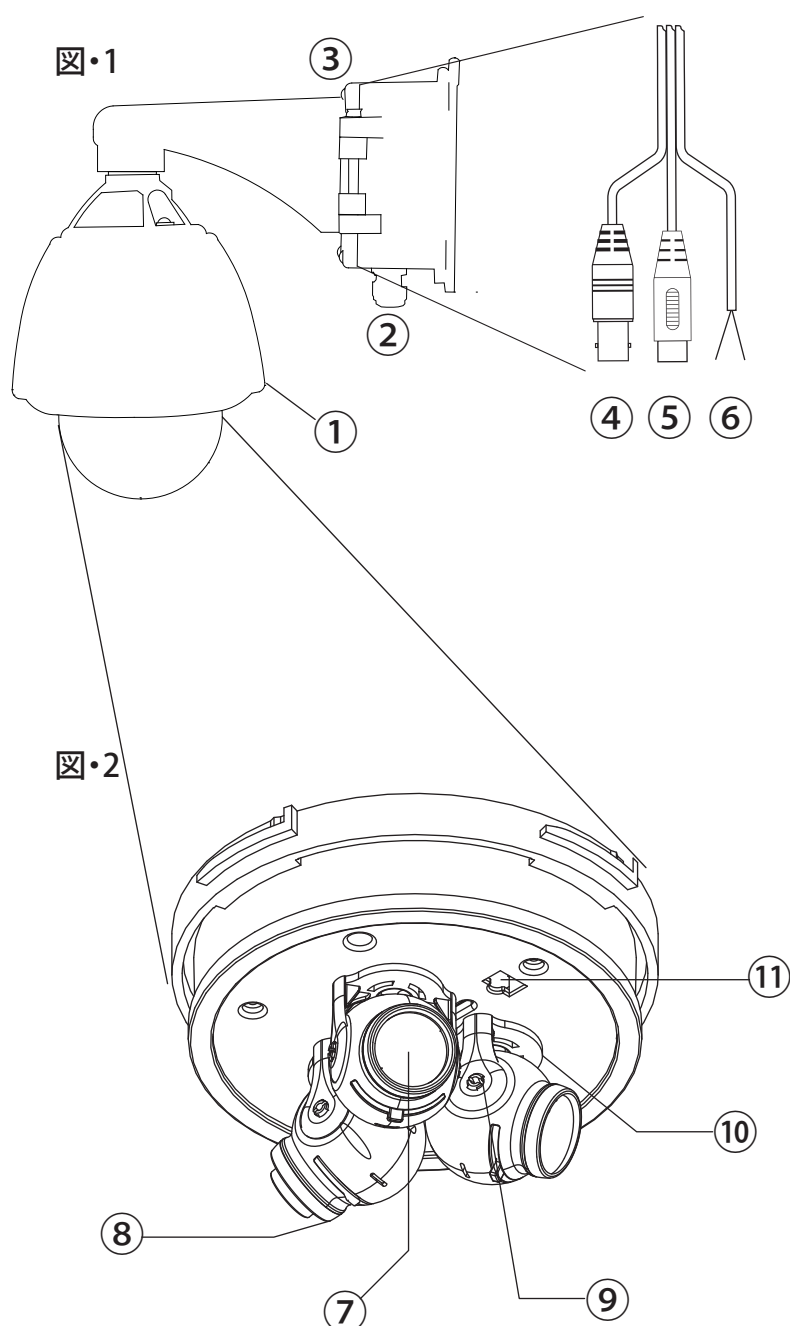
・ACアダプター(12V/1A)・設定用リモコン

※各部ビスを外すための六角レンチ(2.5mm、3mm、4mm)は別途ご用意ください。

※壁面取付用ビスは、取付部に合わせて別途ご用意ください。

※ポール取付金具はオプション品として「L-900P」をご使用ください。

3. 各部名称と機能



①カメラドーム部
※内部に、図・2のカメラ部が収納されています。

②ケーブルブッシュ
※ここから線を入れ、内部の端子と結線します。

③ケーブル収納部
※六角レンチでビスを外します。

④映像端子
※録画装置と接続します。

⑤電源端子
※電源ケーブルと接続します。

⑥RS-485制御端子(2芯)
黒=(+) 赤=(-)
※録画装置またはコントローラーとのPTZ操作と連動します。
カメラの切換えやメニュー操作ができます。
※録画装置側の、PTZ設定が必要です。
1.PTZセットアップの数値を、カメラ側と同じ数値に設定します。
2.PTZコントローラー設定の通信レート
をカメラ側と同じ数値に設定します。

※操作方法など詳細は弊社まで
お問い合わせください。

⑦レンズ

⑧レンズリング
※レンズ交換時に外します。

⑨上下調整部

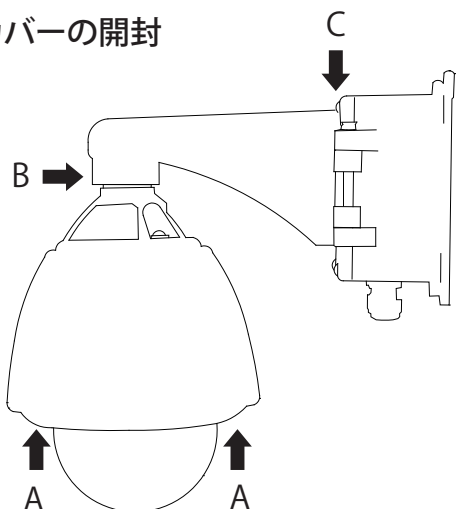
⑩左右調整部

⑪リモコン受光部
※リモコンはこちらに向けて操作してください。

4. 設置時の調整

■設置時のレンズの方向の調整を行います。

図・1 カバーの開封

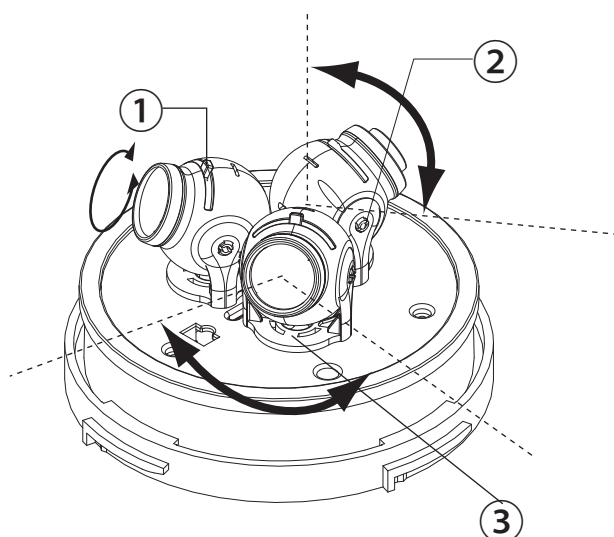


A.4箇所のビスを3mmの六角レンチで外します。カメラの向きを設定します。

B.3箇所のビスを2.5mmの六角レンチで緩めます。カバー部分を回転させて映像の方向を微調整します。
※図2のレンズ部でも方向調整はできます。

C.ケーブル収納部の4箇所のビスを、4mmの六角レンチで外してケーブル接続をします。

図・2 角度調整

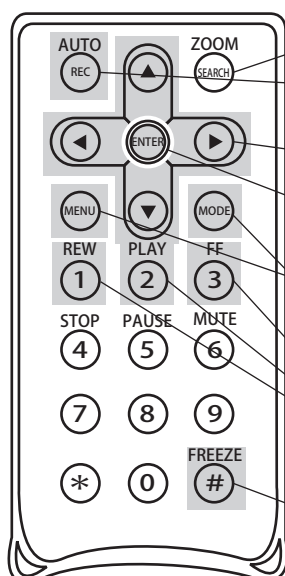


①:レンズを回転させます。
つまみを左右に振ると映像が回転します。

②:レンズの向きを上下に振ります。

③:レンズの向きを、左右に振ります。
※その際、90°以上に振ると素子内部との接線が外れる場合があります。
左右の調整時にはご注意ください。

5. リモコンの操作



- ZOOMボタン デジタルズーム表示をします。
- AUTOボタン 各モードのシーケンシャル表示を行います。
- 上下左右ボタン カーソルの移動、エリアの選択を行います。
- ENTERボタン 選択を決定します。
- MENUボタン メニュー画面を表示します。
- MODEボタン 画面表示のモード切換えを行います。
- カメラボタン 各カメラの単画面表示を行います。
- FREEZEボタン 現在の映像を一時停止状態で表示します。
※リモコン操作限定

6. 各種画面表示

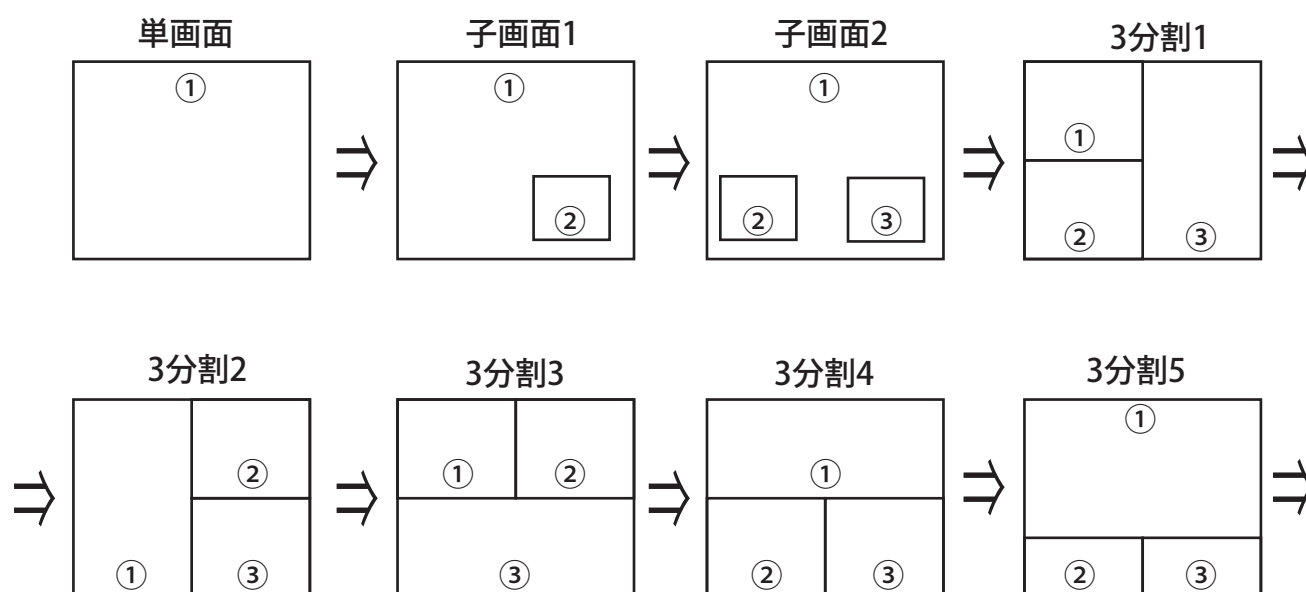
■単画面表示:各カメラと同じ数の[カメラボタン](①②③)を押すと、そのカメラ映像が単画面で表示されます。

■モード表示:設定用リモコンの[MODEボタン]で、表示画面切換えを行えます。

※ドームタイプ(NS-553MPC)は、RS-485制御の場合、コントロール端末側からも同様の操作ができます。

・1画面表示から順に[MODEボタン]を押すと、下記の順に画面が切り替わります。

カメラ1=① カメラ2=② カメラ3=③ と表示して説明します。※初期設定時



- ・カメラ1の場所、カメラ2/カメラ3に振り分ける映像は、メニュー画面(後述)で切り替えることができます。背景、子画面にどの映像を振り分けるか設定可能です。
- ・子画面、3分割1~5表示の際、カメラ1に表示される映像は、単画面映像と同じものです。このため3分割表示では、カメラ1の映像が背景となり、カメラ2/カメラ3の画面が背景の上に乗った状態での表示となります。

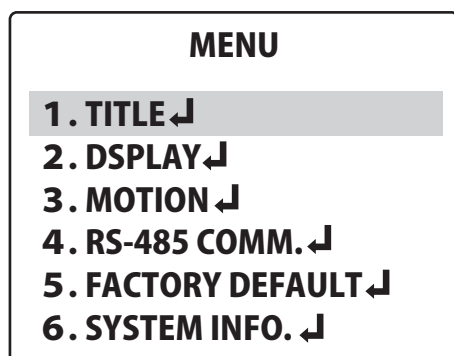
■シーケンシャル表示:[AUTOボタン]で、上記の順に画面を切換える「シーケンシャル表示」を開始できます。解除する場合は、もう一度[AUTOボタン]を押します。

■ズーム表示:[ZOOMボタン]で、デジタルズーム表示画面に切り替えます。

- ・[ZOOMボタン]を押すと、画面中央に半透明の選択範囲が表示されます。この範囲が電子ズームアップされます。
- ・[上下左右ボタン]でこの選択範囲が移動します。拡大したい箇所に移動させます。
- ・場所が決定したら[決定ボタン]を押します。その部分が拡大表示されます。そのまま[上下左右ボタン]で、拡大箇所を移動できます。
- ・解除する場合はもう一度[ZOOMボタン]を押します。

7. メニュー設定

■設定用リモコンの[MENUボタン]を押し、メニュー画面を表示させます。



- ・カーソルで選択された項目は、赤く表示されます。
- ・リモコンの[上下左右ボタン]でカーソルを上下に移動させます。
- ・[ENTERボタン]で各メニューの次画面へ移動します。
- ・項目の選択は、「◀ ▶」の表示がある場合、リモコンの右左で項目や数値を変更できます。
- ・項目や数値は、変更させるだけで保存されます。
- ・前画面へ戻る場合は、[MENUボタン]を押します。

8. 各種メニューの設定

■TITLE:カメラタイトルを設定できます。

1. CAM~..... カメラタイトルです。大文字英数を最大8文字まで設定できます。
3. CAM 赤い四角のカーソルを、[上下左右ボタン]で移動させます。

[上ボタン] 右へカーソルを移動

[下ボタン] 下へカーソルを移動

[右/左ボタン] A⇒Z⇒9の順で文字を変更

4. TITLE OSD ---- [右/左ボタン]を押すと、カメラタイトルの表示の「ON/OFF」を選択できます。

■DISPLAY:各画面の表示について設定を変更します。[ENTERボタン]で次画面へ移動してください。

BOUNDARY..... 子画面の枠の色を選択します。

BRIGHT/CONT 各カメラの明度と輝度を設定します。

MIRROR..... 各カメラの表示方向を設定します。設置環境に応じて反転させます。

AUTO SEQUENCE ---- 「シーケンシャル表示」の時間を設定します。

1. CAM1: ◀ 3 (SEC) ▶ カメラ1の表示秒数
2. CAM2: ◀ 3 (SEC) ▶ カメラ2の表示秒数
3. CAM3: ◀ 3 (SEC) ▶ カメラ3の表示秒数
4. MULTI: ◀ 3 (SEC) ▶ 分割モードの表示秒数

※MULTIで表示される画面は、[MODEボタン]で表示させたP6-7.の各画面のうち「3分割3」のみとなります。

※設定は1秒～99秒の設定となります。非表示(0秒)設定はできません。

※下記2つの項目は、単画面表示時に[MENUボタン]を押すと、表示されません。

CHANNEL SWITCH ---- 子画面、3分割画面時にどの配置にどのカメラを設定するか、設定できます。子画面時には、1項目、3分割時には3項目表示されます。

1. MAIN: ◀ CAM1 ▶ P6-7の①を選択します。
2. PIP1 : ◀ CAM2 ▶ P6-7の②を選択します。
3. PIP2 : ◀ CAM3 ▶ P6-7の③を選択します。

※例:MAIN=CAM1 PIP1=CAM1 など、同じカメラを2箇所には同時設定できません。

※下記のPIP及びPICTURE MOVE画面は、特定の画面表示時にメニュー画面へ移動すると表示される項目です。

PIP ◀ ▶ : P6の「子画面1表示」時に表示されます。他の画面では表示されない項目です。

- ↓
- LOCAL..... 子画面の位置を変更できます。[ENTERボタン]を押し
[上下左右ボタン]で位置を移動させます。[MENU画面]で戻ります。
「右上 /右下 /左上 /左下」に配置できます。
 - MOVE. ◀ ▶ 子画面の位置を移動させます。[ENTERボタン]を押し
[上下左右ボタン]で位置を移動させます。[MENUボタン]で戻ります。
 - MOVE./RESIZE. ◀ ▶ 子画面の位置と大きさを設定できます。移動操作は上記「MOVE」と
同様です。[ENTERボタン]を押すと画面上部に「RESIZE PIP」と表示が
変わり、子画面サイズが変更できます。
 - DEFAULT ◀ ▶ 子画面設定を初期値に戻します。

PIP ◀ ▶ : P6の「子画面2表示」時に表示されます。他の画面では表示されない項目です。

- ↓
- FIXED ◀ ▶ 標準設定です。
 - MOVE. 上記の設定と同様です。
 - MOVE./RESIZE. ◀ ▶ 上記の設定と同様です。
 - DEFAULT ◀ ▶ 子画面設定を初期値に戻します。

PICTURE MOVE: P6の「3分割表示」時に表示されます。子画面表示では表示されない項目です。

- ・[ENTERボタン]を押して次画面へ移動します。「◀ ▶」が表示されている画面の表示範囲を、
それぞれの方向へ移動させます。[MENUボタン]で戻ります。

■MOTION: 動体検知機能の調整、「ON/OFF」の設定を行います。

- CAMERA 設定するカメラナンバーを選択します。
- ENABLE モーション検知時に1画面表示 (ポップアップ表示) をするかを設定
します。「ON/OFF」から選択できます。
- TRACING..... 柵目状の検知エリア表示に変更します。「ENABLE」をONに設定
しておくと、検知部分が赤く表示されます。
- MOTION SETUP..... [ENTERボタン]で次画面へ進むと、感度などを設定できます。
「0 (OFF) ~7 (最高)」の数値で設定できます。
- MOTION REGION..... モーション検知エリアを設定します。初期設定では画面全てが有効
になっています。
柵目表示の状態、画面下部に操作項目が表示されます。
半透明の2×2の柵目が選択範囲=カーソルです。
操作項目は[ENTERボタン]で変更させ、[上下左右ボタン]でカーソルを
移動します。[MENUボタン]で前画面に戻ります。
- MOVE カーソルを移動させます。
- SET..... カーソルが移動した範囲を、検知有効にします。
※初期値では全て有効になっています。
- CLEAR..... 検知を無効にします。柵目が水色に変化した場所が、
検知無効範囲となります。
戻す場合は「SET」操作で、「CLEAR」した範囲を再度
選択します。

■RS-485 COMM. :RS-485制御で画面切換えやメニュー操作を行えるよう設定します。
対応コントローラー「NS-3000N(推奨)」

PROTOCOL 制御プロトコルを選択します。「PELCO-D /P」
CAMERA ID カメラIDを設定します。コントローラー1台にカメラを複数台接続する
場合には、ID:001～の数値を振り分けて管理します。
BAUD RATE 通信レートを設定します。コントローラーと数値を合わせてください。
PARITY NONE 固定表示です。設定、変更操作はできません。
DATE BITS 8
STOP BITS 1
FLOW CTRL NONE

※RS-485制御線 黒:+ 赤:-に接続します。

※この設定は、NS-553MSCのみ対応しています。

■FACTORY DEFAULT:出荷時の初期設定に戻します。

■SYSTEM INFO.:バージョン情報などが表示されます。

保証書

株式会社NSKは、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。
本製品は人命にかかわる医療機器等の用途には使用しないでください。
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を期してください。
その場合、その結果に対しての損害賠償責任について弊社は負担いたしません。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保障期間内に故障・不具合が発生した場合、本保障規定に基づき無償修理・交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保障期間内であっても有償修理となります。
(修理を依頼される場合の往復の送料はお客様のご負担となります)

- 1.本保証書がない場合
- 2.本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店の印字等の記入がない場合、または購入先や購入日が改ざんされている場合
注:太字及び※印の項目は必ず記入願います。
- 3.取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障および損傷である場合
- 4.ご購入後の輸送・移動・移設・落下による故障および損傷
- 5.火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷である場合
- 6.他の機器との接続に起因する故障・損傷である場合

■初期不良交換、修理の手続き

- 保証期間発生日より1ヵ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。
- お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
(送料については弊社負担とさせていただきます)
ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。
また、当サービスをご利用いただくには、お買い上げ商品のすべての付属品が揃っていることが条件となります。
- 弊社では、出張修理あるいは不具合原因の現地調査は行っておりません。
- 弊社ではセンドバック(先に修理依頼品または不具合品をお送りいただき、弊社より修理完了品または初期不良交換品をご返却する)方式でのみ、対応を行っております。
- 修理費用については販売代理店や購入店を通しての対応となります。



注意

- 電源は家庭用AC100V(50Hz/60Hz)のコンセント以外で使用しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となります。
- 必ず付属のACアダプターを使用してください。
- ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。
重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災・感電の原因となります。
- ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常があるときは使用しないでください。
異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 動作環境範囲外で機器をご利用にならないでください。
- 本機を改造あるいは、分解しないでください。火災・感電の原因となります。
また、内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。
- 長期間使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。
- 落雷の恐れがある場合は、すみやかに本機を停止させ、コンセントからACアダプターを抜いてください。(停電時のブレーカーの入り切りによる突入電流が原因で機器が故障する場合があります。)
- 本機を次のような場所での使用や保管はしないでください。
 - 直射日光のあたる場所
 - 特に高温・低温になる場所
 - 温度変化の激しい場所
 - 振動の多い場所
 - 油煙、湯気、湿気があたる場所
 - 静電気が多く発生する場所
 - 強い磁気や電磁波が発生する装置(発電機やアンテナ)が近くにある場所
 - 機器の仕様に合わない不安定な場所や、落下の危険がある場所
- 本機を移動、移設させる場合は、ACアダプターをコンセントから抜き通電停止の状態になってから配線を抜いて下さい。
- 金融機器、医療機器や人名に直接または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。



録画機についての注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本機の通風孔をふさがしないでください。
内部に熱がこもり、機器の不具合や火災の原因となることがあります。
内蔵の記憶媒体は高温に弱い場合もあるため、適度な換気が必要です。
- 3年に一度を目安に内部の清掃や稼働点検を販売店に依頼してください。
なお、内部清掃点検費用については、販売店にご相談ください。
- 主に録画装置に使用している記録媒体としてのハードディスクは、永久的に使用可能な媒体ではありません(消耗品扱いとなります)。
次の留意点踏まえたうえでご利用ください。
 - 衝撃、振動をあてないでください。
 - 電源の入り切りを頻繁に行わないでください。
 - 推奨環境:周辺温度25℃以下
 - 稼働時間18,000時間を超えた場合は交換を推奨します。
 - 録画データや運用設定などは必要に応じてバックアップをおこなってください。
- 本機の利用に際し、故障や誤動作、不具合などによってデータの消失などの障害が発生しても、弊社では保証しかねることをあらかじめご了承ください。

■ご注意

- 本機の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 本機のパッケージ等に記載されている機能、性能値は当社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保障するものではありません。
また、バージョンアップ等により予告なく性能が上下することがあります。
- ハードウェア、ソフトウェア(ファームウェア)、外觀に関しては将来予告なく変更されることがあります。
- ソフトウェア(ファームウェア)、更新ファイル公開を通じた修正や機能は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。
内容や提供時期に關しての保証は一切ありません。
- 一般的にインターネットなどの公衆網の利用に際しては、通信事業者との契約が必要となります。
- 通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末の台数、機能、回線の利用率などについて設定を行っている場合がありますので、通信事業者と端末機器の導入に際して契約内容などをご確認ください。
このため弊社機器はすべての公衆網との接続を保障するものではありません。
通信事業者側の環境においては通信機能を有効にできない場合もありますのでご了承ください。
- 公衆網に関連してDDNSサーバーのサービスを利用できる機器については、サーバーの臨時メンテナンスや、サーバー設備の障害、やむをえない事情によるサービス提供の停止、などの理由によりサービスを継続的に提供できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

- 本機及び弊社製品は日本国内での利用可能な製品であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。
また、ご利用の際は各地域の法令や政令、ガイドラインなどに従ってください。

■免責事項

- お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。
- お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- 製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化・消失、また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用・損失)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- 製品の装着することによりほかの機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保障いたしません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

製品保証書

※保証期間		ご購入日 年 月 日 より 1 年間			
製品型番		NS-W553MSC			
※製造番号 シリアル NO.					
お客様 連絡先	お名前				
	ご住所				
ご購入 代理店様 所在地					

株式会社NSK

〒461-0043 名古屋市中区大幸 1 丁目 10-15

弊社 HP : <http://www.n-sk.jp>

お問合せ Mail : hp@nsk-sec.co.jp